



トキめき新潟国体のデモンストレーションのスポーツ行事、パラ・ハンンググライダー大会が3日、4日と行われました。会場となった尾神岳は空も大地も賑わいました。

今回の大会には、県内外から90人ほどの選手が参加しました。選手の中には吉川区の五十嵐さん、高野さん、田中さんなどの姿がありました。見学者も多く、遊ランドから離陸場、着陸場と回るシャトルバスのなかには満席となつて乗れない人がでた便もありました。

した。

競技は3日の午前10時過ぎにスタート。途中、雨や霧のため2時間ほど中断しましたが、その後は天気も回復して、2日間競技が続けられました。ただ、天気が良くても風に泣かされました。4日は秋晴れの、気持ちのいい天気でしたが、風が強くてなかなか離陸できず、パラは一回かぎりの競技となりました。

たくさんのハンンググライダーが尾神岳で飛ぶ姿は久しぶりに見ました。離陸場付近に勢ぞろいした姿は船

の甲板上に並んだ飛行機のようでした(左上写真)。め

ざす着陸点は8キロほど離れた総合事務所付近。しかし到達したのは数機だったそうです。

# 鳥人の里・尾神岳、空も大地も賑わう

## トキめき新潟国体。パラ・ハンンググライダー大会開催



【もてなし】大会では大勢のボランティアの人たちが競技を支え、盛り上げました。ご苦労様でした。左の写真は着陸場で行われたトン汁のサービス。選手や観客のみなさんは大喜びでした。うまかったです。

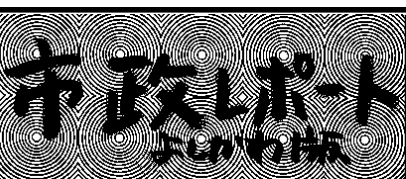


### シリーズ 上越市内の橋

#### 第12回 中央橋

「中央橋」と書いて「ちゅうおうばし」と読みます。ナルス浦川原店の南方、浦川原区内の保倉川にかかった橋です。同区

の橋の周辺には河川改修時に造られた桜づつみがあります。毎年四月になれば、桜の木がいつせいに花を咲かせ、橋も華やきます。橋の長さは約61メートル。竣工は昭和51年3月です。



NO 1418  
2009.10.11

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一  
Tel 548-3628 (有線) 4867  
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp  
URL <http://www.hose1.jp/>



# 市長選の候補擁立断念

## 日本共産党上越地区委員会が記者会見

日本共産党上越地区委員会（阿部正義委員長）は5日、記者会見を行い、今月18日告示、25日投票の市長選について日本共産党の見解を明らかにしました。これには私も同席しました。

この中で阿部委員長は、「これまで候補擁立に向けて努力してきたが、残念ながら今回は擁立できなかった。（党後援会員のみなさん、期待していただくさつた）市民のみなさんには心からお詫び申し上げます。また、3陣営のみなさんから応援要請を受けていたので、マニフェストを中心に検討した。その結果、私たちと一致できる公約がいくつもあつたものの、受け入れがたい重要な問題点もあり支持するということにはならなかつた。きょう（記者のみなさんに）配布した市民アンケート結果を見ると、市民の暮らしは悪化し、切実な市民要求が寄せられている。これらを実現するために頑張っていきたい」とのべました。

記者からは「なぜ擁立できなかったのか」「3人とも支持できない理由を具体的にのべてほしい」などの質問が相次ぎ、記者会見は予定時間を大幅に超えました。

阿部委員長は、候補擁立できなかった要因として、党の力量不足と取り組みの遅れをあげました。また、応援要請にこたえられなかつた理由については、私の方から、「いくつもの箱物建設提案には財政危機認識の甘さがあ

る」「市の最上位計画である第5次総合計画改定版が市民参加のなかで策定されたにもかかわらず、それへの言及がない」「行政責任を放棄した民間委託路線の推進をしようとしている」となどをあげて説明しました。

3陣営のそれぞれのマニフェストには、子ども医療費無料化の拡大、通園・通学バスの無料化、介護・医療分野での高齢者支援など評価できるものがいくつもあります。私たちはどなたが市政のトップになられようとも、良い公約は実現に向けて協力、応援していきます。もちろん、市民生活を脅かすようなことには反対し、問題点があ

## 旧吉川高校野球部の記念ボール

旧県立吉川高等学校同窓会の幹部の人たちからおもしろい物を見せていただきました。同校野球部選手のサイン入り記念ボールです。それも昭和20年代から30年代にかけてのもの。内藤正信さん、山崎巖さん、佐藤道博さん、高橋健二さんなど私の知っている人の名前がいくつあつて、じっくりと見させてもらいました。

この記念ボールを所有していたのは同校の元教諭、市村保雄先生。数学の先生だったそうですが、野球部の指導をされていたのでしょう。それにしても、こういう記念になるものをよく保管されていたものです。几帳面な方でないと、こういうことはできませんね。市村先生は現在80歳代、高齢になられたということから、このほど同窓会に保管をお願いされたということです。

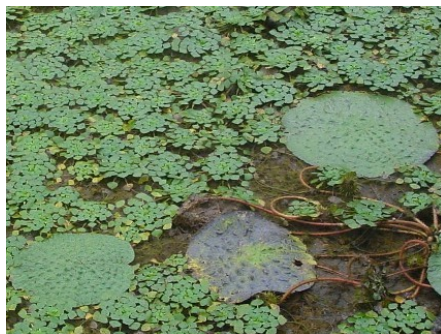
同校の同窓会幹部の方によると、今回出てきた記念ボールは11日の越後よしかわ酒祭りの会場（吉川区の杜氏の郷前広場）で同校野球部が戦った全試合を記録したノートとともに公開するそうです。関係者の人たちは懐かしくてたまらないでしょうね。昨年の祭りでは、寮の看板、スポーツ大会の入賞カップなど記念のものを展示して注目された同窓会ですが、今回もまた話題となりそうです。



ればただしていけます。この日の記者会見にはカメラマンを含め9人のマスコミ関係の方が参加しました。

## 小苗代の池に再びオニバス

吉川区小苗代の池にオニバスが姿を見せ、話題となつています。オニバスはスイレン科の一年生の水生



植物。環境省のレッドリストに載っている絶滅危惧種の池のオニバスは水面に浮かぶ葉が直径50センチほど

すので、すぐわかります。

近くに住む布施彰さんによると、6月頃から姿を見せているということですが。布施さんは「前回見たのは、うちのじいちゃんも亡くなった年よりもまだ前だから、もう30年ぐらいたつていないのではないか」と話しておられました。

## 市民アンケートの結果とまる

日本共産党上越地区委員会が8月にお願いしました市民アンケートの結果がようやくまとまりました。概要は近く上越民報でお知らせします。全文はA4サイズで51ページ。ご希望の方はご連絡ください。お届けします。なお、私のホームページに全文を掲載しています。